

家保通信

Vol. 36 No. 6 9月号
東京都家畜保健衛生所

令和4年8月26日

かほクイース

6月1日～8月25日の間に、都内
(八王子市)で猛暑日(35℃以上)
は何日観測されたでしょうか?

- ①16日 ②17日
③18日 ④19日

答えは裏面

家畜・人に感染するウイルス・感染症の紹介

人の中で流行している感染症と同じ仲間のウイルスが原因の家畜の感染症があります。同じ仲間ではありますが、下表の家畜のウイルスが人に感染して発症することはありません。



ウイルス	コロナウイルス科	ポックスウイルス科	①RSウイルス ②牛RSウイルス (※)
病名(人)	新型コロナウイルス感染症	サル痘	①RSウイルス感染症
病名(家畜)	牛コロナウイルス病(牛) 豚流行性下痢(豚) 伝染性気管支炎(鶏)	鶏痘(鶏) 牛丘疹性口炎(牛) 伝染性膿疱性皮膚炎(羊・山羊)	②牛RSウイルス病(牛)

(※)病名は似ていますがウイルスや分類が異なります。

RSウイルス感染症…ニューモウイルス科、牛RSウイルス病…パラミクソウイルス科

上表の感染症の中から、国内で散発的に発生するものを一部ご紹介します。

病名	鶏痘	牛RSウイルス病
疫学	年齢に関係なく発生、単発または散発での発生が多い	年齢に関係なく発生、冬季や免疫力が低下した時に好発する
症状	皮膚型: 顔面腫脹、鼻汁、結膜炎、流涙、失明 粘膜型: 飲水や呼吸が障害され、体重減少、産卵率低下、重症例では死亡	5～6日継続する発熱、咳、鼻汁、流涎、流涙、痰、呼吸促迫、皮下気腫(頭部・頸部・背部)、乳量低下
伝播	機械的伝播(ヌカカ、ワクモなど) 接触伝播(埃や羽毛等によって感染)	接触伝播、咳や鼻汁などの飛沫によって感染
ワクチン	あり(生)	あり(生、不活化)、生:5種混合生ワクチンあり

埼玉県越生町で7ヵ月ぶりに野生イノシシの豚熱感染確認

埼玉県では、令和4年8月7日に捕獲された野生イノシシで豚熱の感染が確認されました。都内では平成31年2月～令和4年8月までに野生イノシシ256頭の検査を実施し、9頭で豚熱の感染を確認しています。都内では令和3年4月14日以降、野生イノシシの感染は確認されていませんが、陽性イノシシは多摩地域を中心に生息しているため十分注意しましょう。

栃木県那須烏山市の豚熱に係る防疫措置の進捗状況

令和4年7月23日に栃木県の養豚場で発生が確認された豚熱の殺処分頭数(進捗率)は、約56,000頭の内52,962頭(94.6%)となっています(令和4年8月25日現在)。



日本の高病原性鳥インフルエンザ (HPAI) 清浄化宣言

令和3年11月～令和4年5月まで国内の家きん飼養農場で発生したHPAI (H5N1亜型、H5N8亜型)は、令和4年5月15日までに全ての防疫措置が完了しました(12道県25事例約189万羽殺処分)。その後新たな発生が確認されなかったことから、OIEの規定に基づき、HPAIの清浄化宣言を提出しました。世界に目を向けるとアメリカでは、令和4年2月～8月までに50州の内39州で発生が確認され、合計約4,000万羽の殺処分を行うなど、**6月以降も発生が確認されています。引き続き飼養衛生管理の徹底をお願いいたします。**



豚熱対策～疫学調査報告及び検討会の結果より～

令和3年7月～令和4年6月の豚熱発生事例の疫学調査を踏まえた提言が農水省より示されました。詳細は以下のURL、QRコード①、②のとおりです。**特にI～IVの対策は重要です。**

①豚熱69、70、72、75～82 例目調査報告・疫学検討結果

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/attach/pdf/domestic-533.pdf>

②第17回拡大豚熱疫学調査チーム検討会を踏まえた提言

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/attach/pdf/domestic-531.pdf>



①



②

I、農場・豚舎出入時の衛生対策

汚染エリアと清浄エリアの区分けを行う、消毒等によりウイルスの持ち込みを防ぐ

II、農場・豚舎内への野生動物等の侵入防止

動物糞(ネズミ・ネコ)でPCR陽性事例あり、豚舎・死体保管庫などの侵入防止対策を講じる

III、豚・資材等を介した病原体の侵入防止

豚舎間の豚移動時にウイルスと接触しないよう洗浄・消毒したケージ、通路を用いる

IV、子豚の飼養管理及び早期通報の徹底

移行抗体が低下した離乳豚等で初発の感染が見られることから、初乳を十分摂取させるとともに、これらを収容する豚舎での異常の把握を行う



アンケートにご協力いただきありがとうございました

情報端末の利用状況に関するアンケート結果は、今後の家保通信でご報告します。また、家畜飼養者の皆さまからの回答が少なかったため、今後は往復はがき等で未回答者様向けに同内容のアンケートを実施予定です。ご協力お願いします。
※すでに回答済みの方については、回答不要です。

クイズの答え ① 都内(八王子市)では8月25日までに17回(内、6月6回)猛暑日となりました。この回数は、1875年の統計開始以来、歴代最多日数となりました(過去の最多記録：13日間(1995年と2010年))。家畜が暑さを感じる温度は牛19℃、鶏26℃、豚22℃と言われています。9月も厳しい残暑が続くことが予想されるため、暑熱対策を実施しましょう。

発行日 令和4年8月26日

編集発行



東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

TEL :042-588-7171

携帯 :090-6941-4315(緊急用)

